

鮫浦湾ホヤ幼生調査報告（第1報）

実施主体 宮城県漁業協同組合谷川支所養殖組合
 協力機関 東北大学マリンサイエンス復興支援室
 宮城県東部地方振興事務所水産漁港部
 宮城県水産技術総合センター

◆ホヤ幼生の出現状況調査内容

日時：12月1日 10:30~13:30（検鏡 11:30~13:30）

天候：晴れ

調査員：谷川支所養殖組合（木村 忠芳，馬場 伸一，石森 旦，阿部 誠二，米倉 和久）

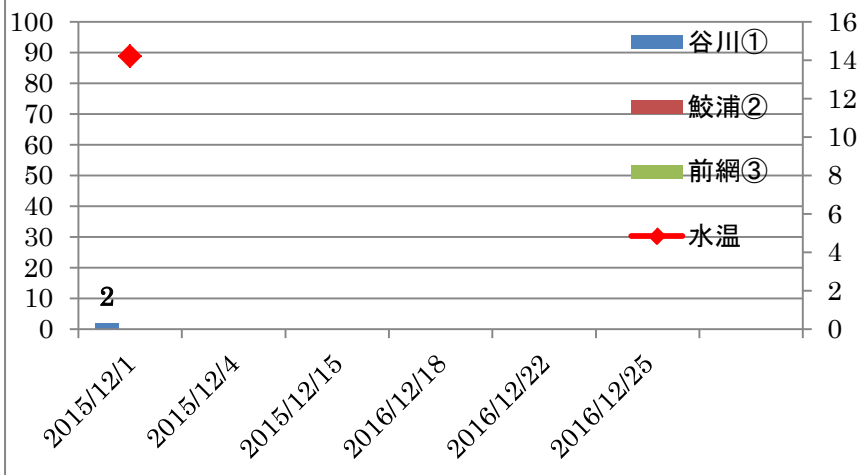
【概況】

1. 鮫浦湾の表面水温は全調査点とも 14.2℃でした。
2. マボヤ幼生の出現状況は、幼生・胚（孵化前）合わせて0~2個でした。
3. また、ユウレイボヤと思われる幼生が3~20個見られました。

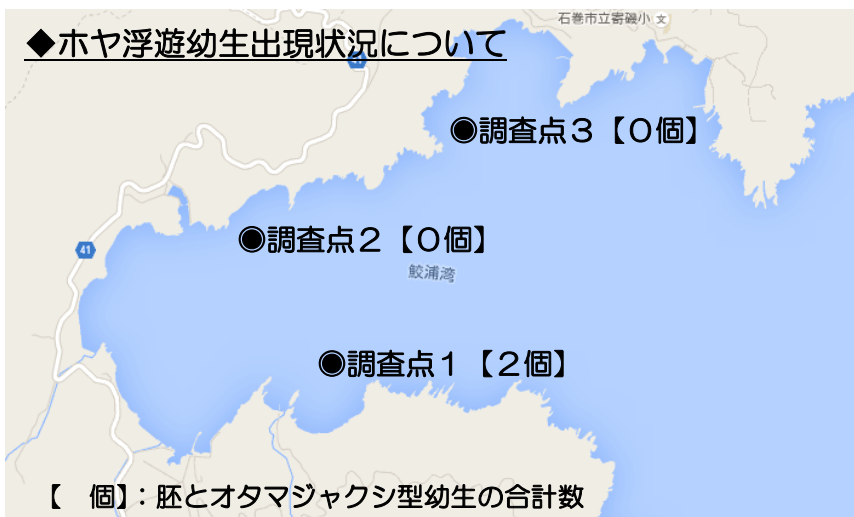
調査点	表面水温 (℃)	ネット曳網距離 (m)	胚(孵化前)・浮遊幼生数(個)			(備考欄)
			胚(孵化前)	浮遊幼生	合計	
1 谷川	14.2	20	1	1	2	ユウレイボヤ幼生20
2 鮫浦	14.2	14	0	0	0	ユウレイボヤ幼生10
3 前網	14.2	8	0	0	0	ユウレイボヤ幼生3

※プランクトンネットは鉛直曳き2回

◆ホヤ浮遊幼生出現数推移



◆ホヤ浮遊幼生出現状況について



① 調査風景（船上での採水の様子）



② マボヤ幼生を探すために検鏡中



③ 見つかったマボヤとユウレイボヤ

